

高砂駅の列車接近メロディに高校生のジャズ演奏曲を導入します

～ 兵庫県立高砂高校の演奏を採用 ～

山陽電気鉄道株式会社（本社：神戸市長田区、代表取締役社長：上門一裕）では、キャンドルの灯りが揺れ、街角のいたるところでジャズが演奏される『たかさご万灯祭』会場の最寄り駅である高砂駅の列車接近メロディに、高砂の高校生が演奏した楽曲を導入します。

この楽曲には、映画「スウィングガールズ」のモデルにもなった高砂高校ジャズバンド部が演奏したルイ・プリマ作曲のスタンダードナンバー「シング・シング・シング」（原題：Sing, Sing, Sing）を使用します。

この取り組みは、「『高校生のJAZZの聖地』として全国に発信していくことで、まちの活性化につなげたい」との高砂商工会議所の趣旨に当社も賛同し、今回の導入に至ったものです。

9月14日（土）・15日（日）開催の『たかさご万灯祭』に先立ち、9月7日（土）から導入します。

詳細は次のとおりです。

1. 導入箇所

高砂駅 1・2・3・4番線ホーム

2. 導入開始時期

2019年9月7日（土）初発から

3. 使用楽曲

ルイ・プリマ作曲「シング・シング・シング」（原題：Sing, Sing, Sing）

※高砂高校ジャズバンド部による演奏を録音したものを使用



<2019年7月のチャリティコンサートで演奏する高砂高校ジャズバンド部（同部提供）>

以上

<お問合せ>

山陽電気鉄道株式会社 鉄道営業部 営業課

TEL 078-940-5112